

# トレセンってなに？

## トレセンってどんなところ？

---

### 将来日本代表選手となる優秀な素材を発掘

「日本サッカーの強化、発展のため、将来日本代表選手となる優秀な素材を発掘し、良い環境、良い指導を与えること」を目的としています。

### チーム強化ではなく、あくまでも「個」を高める

トレセンでは、チーム強化ではなく、あくまでも「個」を高めることが目標。世界で闘うためには、「個」をもっともっと高めていく。レベルの高い「個」が自チームで楽にプレーができてしまい、ぬるま湯のような環境で刺激なく悪い習慣をつけてしまうことを避けるために、レベルの高い「個」同士を集めて、良い環境、良い指導を与えること、レベルの高い者同士が互いに刺激となる状況をつくるのがトレセンの目的です。テクニックやフィジカルの面から、その「個」のレベルに合ったトレーニング環境を提供することは、育成年代において非常に重要な考え方です。

## ステップアップを目指す

---

### 甲府 TC→山梨県 TC→関東 TC→ナショナル TC

#### 「ナショナルトレセン」

■全少大会に付随して実施され、各地域から選抜された選手たちにより良いトレーニング環境を与える強化育成の場であるとともに、指導者のレベルアップの場。各地域トレセン指導スタッフや指導者講習会に参加する指導者に対して、テーマ・トレーニングキーファクターを明確に示し、各地域・各都道府県トレセンの選手、グラスルーツのチームの選手たちにも情報・知識が伝達されていきます。

■「ナショナルトレセン」は、高い意識をもってサッカーをする選手の小学生年代のあこがれでもあるでしょう。

## 甲府トレセン活動

---

### 年間通じて、月2回のトレセン実施やトレセンマッチなど

- U-12 U-11 U-10 (3年生以下の飛び級選手も参加)
- ゴールキーパースクール (U-10・U-11・U-12)
- トレセンマッチデー (県内各地区トレセンとのゲーム)
- 山梨県トレセン・関東トレセン・ナショナルトレセン派遣

### 大会参加

- U-12、日立ライオンズカップ (5月)、鹿島サッカーフェスティバル (8月)、浦和近県招待 (8月)、山梨県選抜少年サッカー大会 (1月)、関東トレセン交流大会 (10・11月)、関東MTM (7月)、関東選抜少年サッカー大会 (12月)
- U-11、甲府セリエカップ (10月)、町田JFC招待 (12月)、静岡新春招待 (1月) モデル地区トレセン
- U-10、木曾遠征 (5月)、千曲遠征 (10月)、静岡トレセンマッチデー (10月)  
平成26年度の予定です変更・追加等あります。

## トレセンにはどんな選手がいけるの？

---

### 一つ上のカテゴリーで活躍できる選手が対象となります

- 技術的にも体力的にも、4年生なら5年生と同等にトレーニングができる選手を求めています。
- U-10トレセンでは、高いレベルの3年生も早い時期から高いレベルでトレーニングすることが可能となっています。

### チームにとっても良い影響を与えることができる選手

- 高いスキルを自チームに持ち帰ることでチーム内に良い影響を与えることができる選手であること、チームをサッカー以外でも牽引することができる選手であることも求められます。

## 保護者のサポートを受けることができる

■月2回のトレーニング送迎やマッチデー各種遠征等の役割分担など保護者の皆様にサポートしていただくことがあります。トレセン活動が優先できることも条件になります。また、毎月の参加費や遠征等金銭的なご負担もあります。

## チーム代表者の推薦を受けた選手が参加します

■上記を考慮したうえで推薦選手に対してはまず、保護者の了解を得たうえで本人に伝えます。その後改めて保護者と本人の意思を確認します。

■推薦の取り消し、をすることもあります。本人の意思や環境に合わないと判断した場合です。また転校や移籍などで所属チームが変わる場合も取り消します。

## トレセンに行くことが目標ではない

---

### トレセンにこだわりを持ちすぎてはいけません。

■あの子はトレセンに行っているから「すごい」というような話を耳にします、本人も悪い気はしないでしょう。ですが、トレセンに行っているからすごいのではなく、トレセンで活動することで自分自身を伸ばしていける選手であることが重要です。

トレセンに推薦されることで満足するようでは、どこでトレーニングしても良い選手にはなれません。

### 大人の過度な期待

■お子さんに対して過度に期待をし、子どもを無理にトレセンに参加させようとするのも本人にとって良いことではありません。トレセンに参加させればやる気が出るというような考えは誤りです。かえってサッカーに対する情熱を失うこともあるのです。

### 選手は所属するチームで成長する

■トレセン参加する選手は、チームの活動と重複する場合基本的にトレセン活動を優先します。それは、チーム活動よりトレセン活動が大事ということでは決してありません。チームから送り出してもらい特別に「個を高める活動」に参加しているのです。チームの仲間と成長をすることができない選手であるとしたら、いくらドリブルやボール扱いやキックが上手でも・・・「世界で活躍するような良い選手」になるとは思えませんね。